

# ほけんだより 2月

ほけんもくひょう

かぜやインフルエンザを  
予防しよう

2月はあっという間に過ぎていきます。今のクラスでいられる残りの時間を、ニコッと笑って、楽しく過ごしましょう。

## 「うれしい気持ちになる言葉」探しにチャレンジ!

- 文字をつないで、「うれしい気持ちになる言葉」を探そう。1回使った文字は使いません。
- 使わなかった文字に色をぬると、どんな形があらわれるかな?



太枠内に書いてある22個の

「うれしい気持ちになる言葉」を探してね

- ありがとう ・げんき ・ともだち
- すてき ・おめでとう ・たのしい
- (字が) きれい ・うれしい
- おはよう ・やってみようよ
- がんばって ・おつかれ
- やさしいね ・ごめんなさい
- てつだうよ ・じょうず
- だいじょうぶ ・なかま
- できる ・またあした
- たよりになる ・いいね

あ	り	ご	め	ん	き	て	お	つ	か	ね
と	が	む	へ	な	さ	す	を	ぬ	れ	い
う	そ	う	ぶ	す	い	あ	め	で	ほ	い
み	し	れ	う	い	の	じ	お	と	う	や
す	い	じ	よ	し	る	よ	う	ま	た	ら
こ	だ	い	た	の	な	ち	ず	し	あ	わ
お	せ	た	よ	り	に	だ	も	た	め	や
は	よ	ひ	が	ん	な	か	と	む	て	つ
で	う	て	り	ば	つ	ま	の	や	み	よ
き	き	つ	だ	あ	て	う	げ	さ	し	う
る	れ	い	う	よ	れ	き	ん	ね	い	よ

こたえは保健室前の掲示板上に掲示してあるよ  
「健」2023年2月号より抜粋

## 「エイズを正しく知ろう」～病気による差別をなくすために～ (6年生)

1月に「病気の予防」の学習と関連させて、エイズについてくわしく学び、病気がきっかけとなるいやがらせや差別が起こらないようにする方法を考えました。6年生の感想を一部紹介します。

- ウイルスのうつる道筋を知り、気をつけるべき事に注意をすれば、感染している人とも普段通り過ごすことができることがわかりました。ほかの人の血はさわらないように気をつけます。
- こわがるのは人ではなくウイルス！感染した人を責めることはしてはいけないこと。
- 誤った認識をしないことで、差別のない社会にできると思いました。
- 病気による差別は、感染したくないという恐怖心から、恐れる相手を間違えてしまっているのだと思いました。病気をしっかり理解することが大切だと思いました。
- 病気になったことをほかの人に話したいか話したくないかといったバウンダリー(境界線)は、人によって異なることを知りました。
- 知らない病気と出会ったら、自分で調べて知識をつけられるようにしたいです。

